

様式 1

県立日立第一高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

<p>高い志を持ち、優れた資質と豊かな人間性を備え、社会の発展に貢献する人材を育成する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自ら課題を発見し、主体的に「やり抜く」ことのできる生徒</li> <li>2 物事を理性的に判断し、筋道を立てて議論できる生徒</li> <li>3 高いモラルと豊かな感性を持ち、リーダーシップを発揮できる生徒</li> <li>4 運動の楽しさや喜びを知り、自ら健康を管理できる生徒</li> </ol>
--

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>1 年次：研究をする上で必要な、論理的思考力や表現力、探究心、課題発見および解決能力を身に付ける。さらに、ICT スキルや統計学など研究に必要な技術を身に付ける。</p> <p>2 年次：1 年次で身に付けたスキルを深化させるとともに、研究過程および発表会などでのディスカッション力や主体性、積極性を身に付ける。</p> <p>3 年次：論文作成やプレゼンテーション資料作成により、表現力を高める。</p>	<p>1 年次は探究活動、2 年次以降は課題研究内での、取り組む姿勢や発表態度、プレゼンテーション資料、要旨、論文などを総合して評価している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 クラス(40 名)を複数名の教員で担当することで、個々に適した指導をしている。</li> <li>・ Google ワークスペースを活用することで、オンライン授業での参加ができる。</li> </ul>

各学年における主な取組内容（総合的な探究の時間、白堊研究Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）

普通科 3 年次の総合的な探究の時間は「白堊研究Ⅰ（1 年次実施）」に代替している。また、サイエンス科は、2・3 年次の総合的な探究の時間を、理数探究で代替している。さらに、1 年次の理数探究基礎は「白堊研究Ⅰ」、2 年次の理数探究は「白堊研究Ⅱ」、3 年次は「白堊研究Ⅲ」の名称で実施している。

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1 年	<p>【総合的な探究の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎スキル研修(研究態度の育成や研究倫理など)</li> <li>・ 探究活動(気象データから法則を見つける、地球をより良くするための提案)</li> </ul> <p>【白堊研究Ⅰ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT スキル研修(表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなど)</li> <li>・ 統計学講座</li> <li>・ テーマ研究(2 年次まで継続して行う課題研究のテーマ設定、グループ作成など)</li> </ul>	<p>【茨城大学】</p> <p>工学部教員による統計学講座(2 時間)の実施など</p> <p>【茨城県】</p> <p>探究指導講座共催など</p> <p>【日立市】</p> <p>日立市天気相談所の公開データ使用など</p> <p style="text-align: right;">他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 探究活動に必要な、論理的思考力や探究心の高い生徒</li> <li>・ 自ら課題を見つけ、主体的に学び続ける生徒</li> <li>・ 研究に取り組む姿勢や研究の進め方、ICT スキル、統計学など、課題研究に必要な技能を身に付けた生徒</li> </ul>

様式 1

<p>2年</p>	<p>【総合的な探究の時間】(普通科)          課題研究: 週 1 時間、グループ研究(原則)          9 教科をベースにした分野に分かれて自由テーマ          課題研究の成果は、スライドにまとめ、SSH 成果発表会で口頭発表を行う。</p> <p>【白堊研究Ⅱ】(サイエンス科)          科学研究: 週 2 時間、グループ研究(原則)          数学・物理・化学・生物・地学の 5 分野に分かれて自由テーマ          課題研究の成果は、ポスターとスライドにまとめ、SSH 成果発表会で発表を行う。          外部の研究発表会での発表を必須としている。</p>	<p>【茨城県】          IBARAKI ドリーム・パスへの参加など</p> <p>【茨城大学】          工学系大学院生の白堊研究Ⅱチューター派遣など</p> <p>【大学・研究機関          ・日立市・茨城県】          課題研究への助成および指導など</p> <p>【その他】          大学・学会などの研究発表会への参加など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協働しながら、多様な視点で物事を考え、ディスカッションができる生徒</li> <li>・研究する過程を楽しみ、主体的かつ積極的に学問を深めようとする生徒</li> <li>・研究の過程と結果を論理的に整理して発表し、他者からの指摘や問を踏まえて考察を再構築できる生徒。</li> </ul>
<p>3年</p>	<p>【白堊研究Ⅲ】(サイエンス科)          科学研究: 週 1 時間、グループ研究(原則)          2年次からの継続研究の実施          研究成果を論文にまとめる</p>	<p>2年次と同様</p>	<p>課題研究の成果を科学的根拠に基づいて再構成し、論理的かつ客観的に論文として表現できる生徒</p>